

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス [minami@jcp-shinagawa.com](mailto:minami@jcp-shinagawa.com)

## 新年度予算 一般会計 1326億円(前年比-3.8%)

# 3カ所目の 特養ホーム 平塚橋会館を改築して建設

区企画部から予算の説明を受けました。共産党の要望がいくつか取り入れられています。主なものは、特養・グループホームの増設、福祉避難所に備蓄、家具転倒防止の対象者拡大、ガイドヘルパーの対象拡大、長期融資制度新設など。

八潮南・杜松小跡に続  
いて3カ所目の特養は  
平塚橋会館跡に

新年度予算に盛り込まれた特養ホーム増設に関する内容は、杜松小跡(29床)が実施設計分、平塚橋会館(昔の荏原保健所)跡は基本設計分です。これは、年2回の特養申し込みが毎回600人程度になっっている現状を区も他党も無視できなくなり、昨春秋以降は議会でも建設を求めるようになっていたからです。共産党が区民と共に運動をしてきた大きな成果です。

杜松小跡は、さ来年度開設を目指して具体的な計画をつくります。また、平塚橋会館跡は平成27年度秋の開設を目指すとしていますが、少しでも早くオープンさせたいという説明でした。いいことですね。

現在の平塚橋会館は耐震が不十分なため改築をして、特

養(100床)とショートステイ、シルバーセンターを併設させます。また、48戸の区営住宅が併設されていますが、改築後も同じ戸数の住宅を確保するという説明でした。住宅戸数も多くしてほしいです。

**グループホームは公設  
民営で2ヶ所、民間も  
2ヶ所を予定**

9人をひとつのグループにして生活するグループホームを、区は、中延3丁目と大井6丁目の2ヶ所に建設します。建設は区、運営は民間という計画です。

南はかつて厚生委員の時、地方のグループホームを視察してきましたが、食材の購入や調理などを介助を受けながら自分たちで行います。

共同生活で体調が悪くなり一緒に過ごせないときは個室も必要になります。さまざまな状況に対応できる設備が必要です。

## 家具転倒防止助成の 対象者拡充

昨年3月の大震災時、品川区内の高層住宅は家具や本・食器などが室内に散乱する被害が多くありました。家具転倒防止策の必要性が明らかになりましたが、区は対象を広げるよう予算化しました。要介護3以上と障害者手帳2級以上の世帯です。

現在は、高齢者のみの世帯と高齢者と障害者のみの世帯に狭く限定していますが、身体状況に一定の枠を設けて拡大しました。

4年以内に地震発生が7割の確立で起こるといふ報道がある中で、家具などの下敷きになって死亡することを避ける対策は急がなくてはなりません。拡充に頑張ります。

## 八潮団地内で放射能測定 2回目

2011年12月13日に実施

上の表は2回目の測定値です。今回は、八潮団地の南側を中心に取りましたが、測定に時間がかかったためにヶ所数は少しかできませんでした。

しかし地上5センチは軒並み高濃度になっていることがわかりましたので、区に測定するよう要請する必要があると思います。来週、要請します。そして、その結果はあらためて報告します。

測定場所	地上5cm	地上1m
郵便局前	0.585 $\mu$ s/h	0.102 $\mu$ s/h
38号棟西側 駐輪場	0.566 $\mu$ s/h	0.133 $\mu$ s/h
44号棟 駐輪場	0.372 $\mu$ s/h	0.077 $\mu$ s/h
47号棟 駐輪場	0.607 $\mu$ s/h	0.148 $\mu$ s/h
八潮南バス停(さくら橋)	0.259 $\mu$ s/h	0.096 $\mu$ s/h
わらべ橋 たもと	0.357 $\mu$ s/h	0.122 $\mu$ s/h
わらべ橋下 雨どい	0.570 $\mu$ s/h	0.130 $\mu$ s/h



訂正とお詫び  
先週号の「1084号」に誤りがありましたので、訂正します。1面のタイトル中の「ちようちよ橋」は「わらべ橋」の間違いでした。お詫びいたします。

生活・雇用・子どもだて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先

南恵子区議会議員

電話(3790)1523